

高岡ロータリークラブ

2019/10/3

会長／室崎 靖 幹事／金森 健祐



No.13

例会日：木曜日 12:30~13:30 創立：1951/11/15 チャーターナイト：1952/4/15 創立順位：No.68

司会 立浪 会場監督 点鐘 室崎 会長
国歌斉唱／ロータリーソング
会長挨拶／報告

■誕生祝

坪田 伊歩 さん (10/3・50才)
西村 博邦 さん (10/5・64才)
北野 繁 さん (10/7・59才)

■皆出席表彰

炭元 嘉雄さん (30年) 津嶋 春秋さん (29年)
大谷 嘉一さん (18年) 荒井 毅さん (17年)
山口 洋祐さん (5年) 柳澤 剣治さん (5年)
杉林 政孝さん (1年)

■在籍年度数表彰

福島 晴夫 さん (10年)

幹事報告

■配布／ロータリーの友 10月号

委員会報告

■SAA…テーブルマスター選任のお願い
■雑誌 (塩崎委員長) …ロータリーの友 紹介

10月のロータリーレート 1\$=108円 (9月 106円)

< ニコニコBOX 11件 32,000円 >

室崎会長／本日は二口会員の卓話です。宜しくお願
します。吉岡会員、菅野会員が高岡商工会議所の副
会頭に選出されました。引き続き副会頭を輩出する
ことはクラブにとっても大変名誉なことでありお
二人の今後のご活躍を祈念致します。山口会員のご
子息、翔太君が派遣留学生選考に合格され 20-21 年
度に留学されることが決まりました。先週の Olena
の博士号取得から Good News が続きます。今月は
米山月間です。会員の皆様の絶大なるご支援をお願
い申し上げます。

駒井副会長／今日は会員卓話です。二口会員、よろしく
お願いします。

金森幹事／二口さん本日卓話お願いします。吉岡さん、
菅野さん、高岡商工会議所副会頭おめでとうございます。

塩崎 (吉) 君／9/29 (日) KNBさんの「柴田理恵のよ
ってかれ とやま観光開発事業団高岡市編」に山町筋
の現地案内人として出演しました。少しの緊張と興

奮状態で柴田さんとビビる大木さんに説明させてい
ただきました。吉岡会員、菅野会員の高岡商工会議所
副会頭のご就任おめでとうございます。がんばって
ください。

鞍野君／JCシニア会 (大同窓会) ゴルフコンペに於い
て久しぶりに調子もよく 82 回とベストグロス優勝
しました。2 次会では高岡の為に気持ちよく散財して
きました。

吉田君／ホテル地下駐車場補修工事で大変ご不便ご迷
惑をお掛け致しました。申し訳ございません。皆様の
ご協力のおかげで予定通り 10 月 1 日オープンする
ことができました。ありがとうございました。二口さ
んの卓話楽しみにしております。

西村君／誕生祝を頂き有難うございます。今年も富山
マラソンがんばります！

北野君／誕生祝い ありがとうございます。

炭元君／皆出席祝いをいただき有難うございます。

柳澤君／皆出席ありがとうございます。

四津谷君／今日早退いたします。先日アップルウォッ
チを買いました。心拍数や歩数も分かるのでいつも
より多く歩いて走ってます。皆さまもどうですか？



プログラム

会員卓話
『壁面装飾の歴史』
二口 真 会員

2万年前

人類最初の壁面装飾は、旧石器時代の洞窟壁画

洞窟最深部の漆黒の闇の中で描いたことは、
装飾ではなく、呪術的要素が強かったと推定。



1878年、9歳のマルセリーノ・
マリアちゃんが発見した。
第一声は「ハハ！牛だ！」



スペインのアルタミラ洞窟のピソン

赤は赤鉄鉱、黄は黄土、黒は木炭、白は白土

8000年前

青銅器時代に呪術目的の室内フレスコ画が登場

最古のフレスコ壁画は、トルコのチャタルフュック遺跡



住居は敵の進入を警戒して小さい窓が壁の高い場所に数個あるだけ

アナトリア高原のチャタルフュック遺跡は、防衛のため日干レンガで造った出入口のない家が密集した都市で、人々は梯子を使って屋根から出入りしていた。寝殿は漆喰壁で牡牛などが描かれている。15万㎡の都市には1000軒の家屋があり、6000~7000人が住んでいた。床には干草かフェルトの原初的なものを敷いていたと思われる。

4000年前

クレタ文明(紀元前3000~1400年)の時代に

呪術&装飾を兼ねたフレスコ壁画が登場



ギリシャのクレタ島・クノッソスで栄えたクレタ文明は、壁をフレスコ画で飾り、床は石材、採光は中庭と極めて小さな窓からであった。

2500年前

西ローマ帝国文化圏で室内装飾を目的としたフレスコ壁画が花開く



小さな窓があるだけで、採光は中庭が主体

550年前

フレスコ壁画はルネッサンス時代に最盛期を迎える

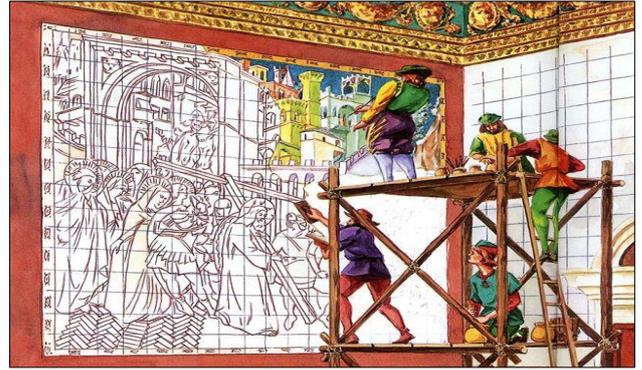


ラファエロ『アテネの学堂』
(バチカン・サン・ピエトロ聖堂)

ミケランジェロ『最後の晩餐』
(バチカン・システリーナ礼拝堂)

ルネッサンスでは、レオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエロ等の巨匠が、聖堂内にフレスコ壁画を描く。

ルネッサンス時代 フレスコ壁画の制作風景

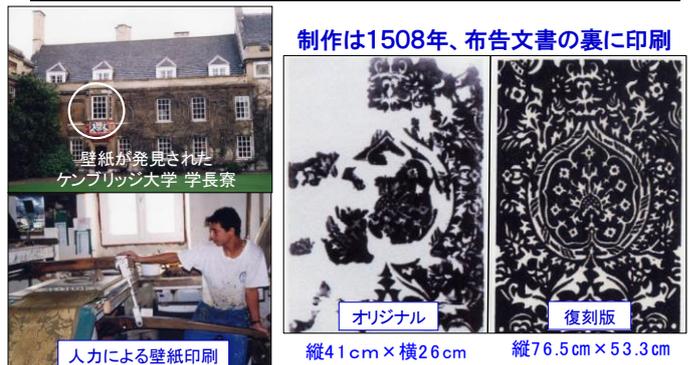


講談社『世界遺産』より転載



550年前

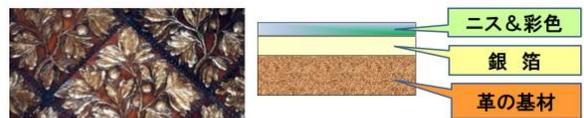
15世紀中頃、製紙と印刷を基礎技術とする壁紙誕生



小さな紙にモノクロ印刷では装飾性の点で問題あり



金唐革(ギルトレザー)の構造と製法



ハンブルグ市役所の金唐革

左の写真のように、表面にエンボスで凹凸加工。銀箔にニスを塗ると金箔のように輝く。金箔状態にするのは鍍金術の成果。

- ① 小牛や山羊の皮を植物タンニンで鞣(なめ)して革にする。
- ② 適当な大きさに裁断した革にニカワを使って銀箔を貼る。
- ③ その上に酸化防止のため卵白を塗る。
- ④ 革を金箔に見せるため、黄色ニスをコーティングする。
- ⑤ 木型や金属型を使いエンボス模様を施す。
- ⑥ 最後に彩色を施して完成。
- ⑦ 施工は縫い合せた金唐革を袋張りにする。

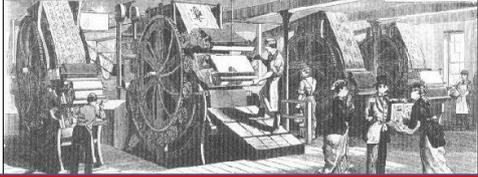
200～150年前

産業革命によって壁紙が普及する



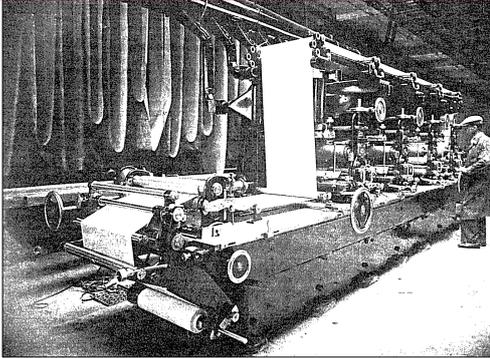
英国チャッツワース邸の紙壁紙
現代の壁と比べても遜色はない

初期の壁紙印刷機



この頃に登場した室内装飾雑誌が壁紙の普及を促進させた

1935年に登場した世界初の壁紙用グラビア印刷機



現代のグラビア印刷機

印刷スピードが速いので最低ロットは一般的に3000m以上。これではカスタム対応は不可能。さらに製版代もかかり、印刷ロールの関係で柄ピッチの制約もある



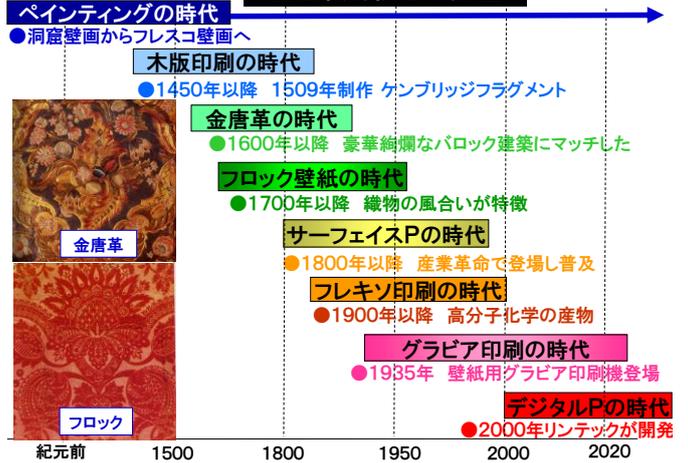
グラビア輪転印刷機械

250年前の壁紙工場

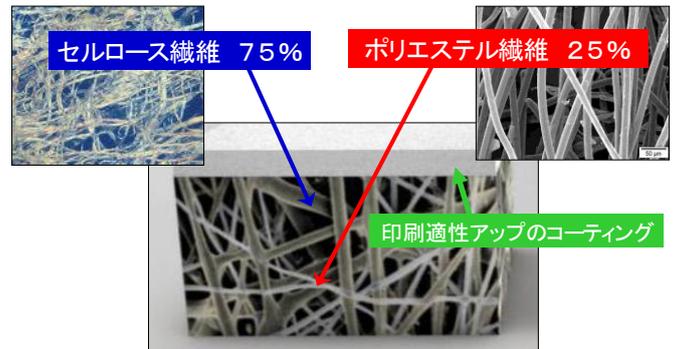
プレス式の木版印刷、子供も重要な労働力！



壁面装飾技法の変遷



壁紙用フリースの登場と構成



形状安定性のためバインダー(接着剤)で固着。紙の裏打紙と比べると寸法安定性と剥離強度に富む

フリース素材の5大特徴

⑤ 品質安定性

紙ではなく、不織布なので寸法安定性に富んでいる。フリース採用企業は、**クレーム激減**を最大のメリットと考えている。

① 施工性

施工を伴う場合、優れた商品でも施工が難しいと普及しない。フリース壁紙の**施工性**は世界各国で証明されている。

④ 耐クラック性

地震多発国・日本の建築関係者は、**耐クラック性能**に富む壁紙を求めている

② リフォーム性

剥離性に富むフリースは**リフォーム商材**として有力な武器になる。

③ 耐引張強度

引張・引裂き強度に優れているので、従来、不可能であった商品が可能になった。素材ミックスのトレンドから無機質壁紙に注目が集まる。

将来的には、壁紙の印刷技法はデジタルプリント、メディア(基材)はフリース(不織布)が主力になると予想される。